

日時：2024年10月5日(土) 午後3時30分～6時

会場：RENTAL SPACE m in-pack(みんパック) 会議室 PACK04

大阪市天王寺区小橋町3-9 クラウンビル4F

JR・近鉄・大阪メトロ『鶴橋駅』1番出口から徒歩6分

参加費 500 円(F2m 会員は無料)

学習会後懇親会があります(参加希望の方はあらかじめお申し込み下さい/要会費)

参加申込み、お問い合わせは、 freedomovenk@gmail.com へ

韓国内における北朝鮮人権団体の現状と課題

ー運営と次世代育成についてー

パクヒャンス

朴香樹 (F2m 共同代表)

報告と質疑応答 15:30 ~ 16:30

いま、韓国では多くの北朝鮮人権団体が活動しています。

単に「南北」の問題としてだけでなく、国際的な人権問題として、国連や、アムネスティなどの人権団体と連携したとりくみも進んでいます。韓国内における北朝鮮人権団体の現状と課題について、その運営と次世代育成のとりくみなどを、^{パクヒャンス}朴香樹 F2m 共同代表がソウルから Zoom で報告します。



北朝鮮・韓国・日本と私

キムキョンウ

金京優 (会社員 / 脱北帰国者2世)

報告と質疑応答 16:40 ~ 18:00

私は、日本から帰国した在日朝鮮人夫婦の次男として北朝鮮で1979年8月に生まれました。幼少の頃から、日本の親戚の援助のおかげで、厳しい北朝鮮社会の現実を経験することなく成長しました。しかし私自身の生活は安定的であったにもかかわらず、そうではない友人たちと共に過ごし、彼らの貧困を共有しようと努力しました。このような経験から困難に対する理解と忍耐力を学びました。成長と共に、両親が在日朝鮮人帰国者ということもあり、北朝鮮社会での限界を悟るようになり、この社会での未来を描くことができなと感じるようになりました。そして、北朝鮮での人生に終止符を打つために、2008年の夏に、妹と共に死を覚悟して脱北し日本にきました。日本に来てからは一生懸命に勉強して生活も安定してきましたが、故郷である北朝鮮の友人たちの置かれている状況に罪悪感を感じ始めました。彼(女)らは厳しい状況下で生活しているのに比べ、私はあまりにも平安な日常を過ごしていると思うようになり、彼(女)らのためにも北朝鮮の人権を改善しなければならないと決心するに至りました。